



# 笑顔

冬の寒さが日に日に増し、いよいよ今年も最後の月となりました。2学期は運動会や学習発表会など、学校行事が盛りだくさんな学校も多かったのではないのでしょうか。目標に向かって一生懸命頑張ったり、友達と協力したりする子どもたちの姿は、一段と大きく頼もしく見えました。たくさんのことを経験し、心も体もひと回り成長したことと思います。この時期は、できるようになったことがたくさん増える時期でもあります。苦手だったことができるようになったり、自分の気持ちを言葉で伝えられるようになったりと、毎回の指導の中で、子どもたちが自信に満ちた笑顔を見せてくれるのが、なにより嬉しいです。ご家庭でも、ぜひお子さんの頑張りや成長をたくさん褒めてあげてください。

## <12月の予定>

- 2日(火) 都難言協ブロック研究会(午後)
- 5日(金)～6日(土) 高島第六小学校展覧会
- 8日(月) 高島第六小学校振替休業日
- 9日(火) 区難言担任会(午前)
- 15日(月) 2学期指導終了
- 16日(火)～24日(水) 新1年生入級相談期間
- 25日(水) 終業式

最終回は  
上履き持ち帰り

## <1月の予定>

- 8日(木) 始業式 3学期指導開始(午後から)
- 12日(月) 成人の日
- 13日(火) 都難言協城北ブロック研究会(午後)
- 21日(水) 第4回入級判定会・運営委員会(午前指導なし)

※2月6日(金) 吃音グループ学習(15:00～16:15)



## 保護者の皆様・在籍学級担任の先生方へ

今年度の通級指導も残すところ4ヶ月となりました。お子さんのご家庭、在籍校での様子や成長などについて話し合い、次年度の通級について検討していく時期となりました。1月中旬を目処に検討させていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## 〇ことばのミニコラム ～「年末年始」ってなんだろう？～

いよいよ12月。子どもたちが楽しみにしている冬休み、そしてお正月が近づいてきました。街を歩くと「年末年始セール！」なんて文字をよく見かけるようになりました。でも、この「年末年始」って、一体どういう意味か知っていますか？ 今回は、この言葉に隠された面白いお話を紹介しながら年末年始に関する言葉について紹介します。お子さんと一緒に読んでみてください。

いきなりですが、クイズです！

**問題** 「年末」とは、いつのことでしょう？

- (1) 12月29日から12月31日まで      (2) 12月20日から12月31日まで  
(3) 12月31日のみそれだけ

答えは……実は、はっきりとした決まりはないですが、(2)の「12月20日頃から31日まで」が一般的に「年末」と言われています。そして、「年始」は1月1日から1月7日までの「松の内（まつのうち）」という期間を指すことが多いです。ですから、「年末年始」というのは、1年の終わりから新しい年の始まりまで、つまり、1年の区切りとなる大切な期間を表す言葉なのです。

### どうして「大掃除」をするの？

昔から、日本ではこの時期に「歳神様（としがみさま）」という神様が、みんなの家にやってくると考えられていました。この神様は、私たちに「新しい年の幸せ」や「健康」を運んでくれる、とてもありがたい神様なのです！ですから、年末には、神様を気持ちよく迎えられるように、家の中をきれいに掃除します。これが「大掃除」の始まりだと言われています。ピカピカになった家に神様をお迎えして、新しい1年を元気に過ごせるように願う、大切な風習なのです。

### 他にも年末年始に関わる言葉はたくさん！

「年越しそば」⇒細くて長いそばを食べるのは、「健康で長生きできますように」という願いが込められています。

「除夜の鐘（じょやのかね）」

⇒お寺で108回も鐘を鳴らすのは、私たち人間が持っている「108の煩惱（ぼんのう）」という悪い心を追いつためだと言われています。

「お年玉」⇒昔、歳神様へのお供え物を分け与えてもらったことが始まりだそうです。「歳神様の魂が宿った玉」という意味もあり、「お金」でなく、この魂が宿ったお餅（玉）を「お年玉」と呼んでいた時代もあったようです。

「年末年始」に関するお話、いかがでしたか？ ぜひ、お子さんと年末年始の言葉の話題で盛り上がってみてください。「お正月に食べるおせち料理に、どんな意味があるか知っている？」など、家族や親族が集まる場で話をすると、「おせち料理に入っている『黒豆』は『まめに（元気に）働けますように』という願いがある。」などの話も自然と出てくるかもしれませんね。